

	岐阜大学 保健系分野（薬学）
学部・研究科名	連合創薬医療情報研究科（D3：6名）
沿革・設置目的	<p>平成19年、創薬及び医療情報に関する教育・研究を行うことを目的とし、大学院連合創薬医療情報研究科が設置された。</p> <p>昭和24年（1949年） 岐阜大学設置 平成16年（2004年） 国立大学法人に移行 平成19年（2007年） <u>大学院連合創薬医療情報研究科設置</u></p>
強みや特色などの役割	<ul style="list-style-type: none"> ○ 岐阜薬科大学との連携により、「創薬」をテーマとし、それをとりまく医療情報を媒体として、医学、工学、薬学など多くの学問領域の横断的な教育・研究を推進することにより、高度な専門性と柔軟な発想を有し、最先端の領域で活躍できる創薬研究者、創薬技術者、高度医療専門職業人を養成する。 ○ 医療機器及び医薬品に関するレギュラトリーサイエンスの教育・研究・実践や社会人学生の受入れを通じ、中部・東海地域のものづくり産業から医療機器産業への転換を希望する企業への技術支援や人材育成を推進すること等により、地域・社会の発展に貢献する。 ○ 難治性疾患や稀少疾患への対応、RNA創薬や論理的創薬等をはじめとする先端的な創薬研究を推進するとともに、次代を担う人材を育成する。